

科目名 (英)	Webデザイン概論 I Introduction to Web Design I	必修 選択	必須	年次	1	担当教員	塩谷 正樹	
		授業 形態	講義	総単位 時間	30	開講区分 曜日・時間	前期 月曜 1限	
学科・コース	情報技術科							
【実務経験】 Web制作会社、広告代理店、フリーランスとして、20年以上にわたりWeb制作の経験がある。PhotoshopやWeb制作に関する著書もある。								
【授業の学習内容】 Webサイトの分析を通して、各種Webデザインの傾向について調査、研究し、ターゲット層から見るWebデザインについて考察していきます。デザインの関連する基礎知識を学び、コンセプトやキーワードから最適なフォント、配色、ビジュアルなどを選定出来るようにしていきます。教科書の事例を基に公開されているWebサイトの特徴を捉えられるようにデザインの引き出しを増やしていきます。								
【到達目標】 Webサイト分析でサイトの構成、フォントや配色などの仕様を調査できるようになる。 各ジャンルごとのサイトデザインについてトレンドを把握できるようになる。 Webサイトからターゲットユーザーや作り手の意図を考えられるようになる。								
【使用教科書・教材・参考書】 「スマートWEBデザイン 脱・自己流のデザイン&データ作成術」 Udemy他、動画教材					【授業外における学習】 専門用語が出てくるので事前学習を行い授業に備える。 授業内で完了しなかった制作物は次回授業までの宿題とします。			
回	授 業 概 要				回	授 業 概 要		
1 (対面)	【到達目標】 Webサイト分析とデベロッパーツールを理解する。				9	【到達目標】 Webデザインのトレンドと基礎知識を理解する。⑤		
	【授業内容】 Web分析の概要と調査方法について デベロッパーツールの使用方法 拡張機能の利用方法					【授業内容】 マルチデバイス対応について ビューポートを理解する		
2	【到達目標】 デザインを可視化できるようになる。				10	【到達目標】 Webデザインのトレンドと基礎知識を理解する。⑥		
	【授業内容】 デザインシンキングについて デザインの可視化の練習					【授業内容】 画像などのライセンスに注意する 「Webサイトレイアウト」のレポート作成②		
3	【到達目標】 Web制作のトレンドを理解する①				11	【到達目標】 Webデザインの基本ルールを理解する。		
	【授業内容】 Web制作におけるトレンドをおさえる Web制作のワークフローを理解する					【授業内容】 基本の文章構造に合わせた設計 Webサイトの推奨サイズを理解する Webの色表現、タイポグラフィーについて理解する		
4	【到達目標】 Web制作のトレンドを理解する②				12	【到達目標】 テーマに沿ったWebサイトを調査・分析できるようになる。		
	【授業内容】 マークアップとデザインツールを把握する アクセシビリティに配慮する					【授業内容】 定期試験：Webサイト分析レポートの発表① 作品に対するフィードバックなど		
5	【到達目標】 Webデザインのトレンドと基礎知識を理解する。①				13	【到達目標】 テーマに沿ったWebサイトを調査・分析できるようになる。		
	【授業内容】 Webサイトとアプリの違いを知る ニーズと技術で読み解くトレンド3選をおさえる					【授業内容】 定期試験：Webサイト分析レポートの発表② 作品に対するフィードバックなど		
6	【到達目標】 Webデザインのトレンドと基礎知識を理解する。②				14 (対面)	【到達目標】 テーマに沿ったWebサイトを調査・分析できるようになる。		
	【授業内容】 印刷物とWebデザインの違いを理解する Web制作に必要なツール、デザインアプリの得意分野と選び方を理解する					【授業内容】 定期試験：Webサイト分析レポートの発表③ 作品に対するフィードバックなど		
7	【到達目標】 Webデザインのトレンドと基礎知識を理解する。③				15	【到達目標】 テーマに沿ったWebサイトを調査・分析できるようになる。		
	【授業内容】 一般的なWebサイトの特性を知る					【授業内容】 Webサイト分析レポートの改善とブラッシュアップ 作品に対するフィードバックなど		
8 (対面)	【到達目標】 Webデザインのトレンドと基礎知識を理解する。④				【評価について】 定期試験(筆記試験、実技試験、課題のいずれか)により評価する。 ○成績評価(中間テスト20%＋定期試験80%) 点数100～90点＝A評価 点数 89～80点＝B評価 点数 79～70点＝C評価 点数 69～60点＝D評価 点数 59点以下＝F評価			
	【授業内容】 中間テスト(内容は別途告知) ランディングページの特性を理解する 「Webサイトレイアウト」のレポート作成①							
【特記事項】 授業の進行状況や理解度によってシラバス内容を一部変更する場合があります。 授業の理解度を図るため小テストを行います。								

科目名 (英)	Web制作概論 I	必修 選択	必須	年次	1	担当教員	塩谷 正樹
	Introduction to Web Development I	授業 形態	講義	総単位 時間	30	開講区分	前期 月曜 2限
学科・コース	情報技術科						
【実務経験】 Web制作会社、広告代理店、フリーランスとして、20年以上にわたりWeb制作の経験がある。PhotoshopやWeb制作に関する著書もある。							
【授業の学習内容】 Webディレクションを理解し、制作に関わる様々なポジションの役割について見ていきます。この授業では制作に必要な項目や知識についても学習し、講義形式ではありますが、ディスカッションの場を設けたりし、各々の考えを発表、他者の意見を聞くことで様々な捉え方があることを理解し視野を広げていきます。							
【到達目標】 Webディレクションを理解する。 Webサイト制作に必要な項目や知識について理解する。							
【使用教科書・教材・参考書】 「Webディレクションの新・標準ルール」 Udemy他、動画教材				【授業外における学習】 専門用語が出てくるので事前学習を行い授業に備える。 授業内で完了しなかった制作物は次回授業までの宿題とします。			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1 対面	【到達目標】 Web制作とディレクションについて理解する。① 【授業内容】 Webディレクションに求められる軸 Web制作におけるトレンドと新技術			9	【到達目標】 設計について理解する① 【授業内容】 設計フェーズで作成するドキュメントについて 設計フェーズのワークフロー		
2	【到達目標】 Web制作とディレクションについて理解する。② 【授業内容】 プロジェクトの工程管理とリスクヘッジ サイトの規模で変わる作業量			10	【到達目標】 設計について理解する② 【授業内容】 意識を高めるチーム作り タスクの構造化とスケジュール		
3	【到達目標】 Web制作とディレクションについて理解する。③ 【授業内容】 Webサイトのミッションとゴールの確認 法令遵守と利用規約、プライバシーポリシー			11	【到達目標】 設計について理解する③ 【授業内容】 フロー図の作成		
4	【到達目標】 企画について理解する① 【授業内容】 キックオフミーティングの重要性について 発注者が用意すべき要件とヒアリングシート			12	【到達目標】 設計について理解する④ 【授業内容】 ガイドラインの策定 システム設計他		
5	【到達目標】 企画について理解する② 【授業内容】 受託におけるヒアリング方法			13	【到達目標】 ディレクション、企画、設計に関する知識を確認し、理解する。 【授業内容】 定期試験対策		
6	【到達目標】 企画について理解する③ 【授業内容】 企画の発想法とアイデアを練るテクニック ユーザーファーストの本質			14 対面	【到達目標】 Webサイト制作におけるディレクションを理解する 【授業内容】 定期試験		
7	【到達目標】 企画について理解する④ 【授業内容】 UXの設計、UXの可視化、UXのポイント			15	【到達目標】 Webサイト制作におけるディレクションを理解する 【授業内容】 定期試験：解説		
8 対面	【到達目標】 企画について理解する⑤ 【授業内容】 提案書のポイント、要件定義、工数の計算 中間テスト(内容は別途告知)			【評価について】 定期試験(筆記試験、実技試験、レポートのいずれか)により評価する。 ○成績評価 点数100～90点＝A評価 点数 89～80点＝B評価 点数 79～70点＝C評価 点数 69～60点＝D評価 点数 59点以下＝F評価			
【特記事項】 授業の進行状況や理解度によってシラバス内容を一部変更する場合があります。							

科目名 (英)	Webコーディング基礎演習 I	必修 選択	必須	年次	1	担当教員	塩谷 正樹	
	Web Coding Foundation Practice I	授業 形態	演習	総単位 時間	60	開講区分	前期 月曜 3・4限	
学科・コース	情報技術科					曜日・時間		
【実務経験】 Web制作会社、広告代理店、フリーランスとして、20年以上にわたりWeb制作の経験がある。PhotoshopやWeb制作に関する著書もある。								
【授業の学習内容】 HTMLとCSSの基本知識について学びます。Webサイト制作でよく使用されるHTMLタグやスタイリングを中心にやっていきます。シングルカラムのレイアウトを通して、1ページの制作を体験し、最適なマークアップとスタイリング方法について理解を深めていきます。								
【到達目標】 Webサイトの基本を理解し、シングルページのコーディングができるようになる。 レスポンス対応のページコーディングができるようになる。								
【使用教科書・教材・参考書】 「1冊ですべて身につくHTML & CSSとWebデザイン入門講座」 Udemy他、動画教材					【授業外における学習】 専門用語が出てくるので事前学習を行い授業に備える。 授業内で完了しなかった制作物は次回授業までの宿題とします。			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要			
1 (対面)	【到達目標】 Webサイトの基本を理解する 【授業内容】 ブラウザや制作を始める前の準備項目について			9	【到達目標】 幅と高さ+余白を理解する 【授業内容】 幅と高さのスタイリング 余白に関するプロパティ			
2	【到達目標】 Webの基本構造を理解する 【授業内容】 HTMLの基本的な記述方法について ファイル作成やディレクトリの作成			10	【到達目標】 シングルカラムレイアウトを理解する① 【授業内容】 シングルカラムレイアウト制作の流れ リセット系CSSの導入			
3	【到達目標】 テキスト周りのHTMLを理解する 【授業内容】 見出し、文章、リンク要素について			11	【到達目標】 シングルカラムレイアウトを理解する② 【授業内容】 モバイルファーストでの記述について レスポンス対応の記述について			
4	【到達目標】 画像の表示方法を理解する 【授業内容】 画像のファイル形式と挿入方法について			12	【到達目標】 シングルカラムレイアウトを理解する③ 【授業内容】 キャッチコピーとカバー画像の制作 コンテンツ部分の制作 (Flexbox)			
5	【到達目標】 リストと表組みを理解する 【授業内容】 リスト表示の練習 表組みの練習			13	【到達目標】 定期試験対策 【授業内容】 HTMLマークアップの練習 CSSスタイリングの練習			
6	【到達目標】 フォームを理解する 【授業内容】 フォーム要素の記述練習			14 (対面)	【到達目標】 適切なマークアップとスタイリングが出来るようになる。 【授業内容】 定期試験：HTMLマークアップ+CSSスタイリング			
7	【到達目標】 CSSの基本を理解する 【授業内容】 CSSの記述方法 CSSファイルの作成方法			15	【到達目標】 適切なマークアップとスタイリングが理解できるようになる。 【授業内容】 定期試験の解説			
8 (対面)	【到達目標】 文字や文章のスタイリングを理解する 【授業内容】 中間テスト(内容は別途告知) 文字や文章の装飾について Webフォントについて			【評価について】 定期試験(筆記試験、実技試験、課題のいずれか)により評価する。 ○成績評価(中間テスト20%+定期試験80%) 点数100～90点＝A評価 点数 89～80点＝B評価 点数 79～70点＝C評価 点数 69～60点＝D評価 点数 59点以下＝F評価				
【特記事項】 授業の進行状況や理解度によってシラバス内容を一部変更する場合があります。								

科目名 (英)	キャリアデザイン I Career Design I	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	塚山 大成
		授業 形態	講義	総単位 時間	30	開講区分 曜日・時間	前期 火曜 3限
学科・コース	情報技術科						
【実務経験】 人材サービス業界や教育業界にて企業マッチングや就職支援に携わる経験を持つ							
【授業の学習内容】 ”自分らしさ”を軸にした仕事観を見据えながら、キャリアデザインのフレームワークを用いて、人が社会で生きていく力(社会人基礎力)を高めるとともに、多様な価値観を受容してコミュニケーションを図る双方向授業を行う。発信力と傾聴力を養うため、各回の授業内で個人ワーク・プレゼンテーション・グループワークを行う。							
【到達目標】 仕事をするための気構え・身構え・心構えを身につける。 「自己理解」「他者理解」「自己信頼」を理解して、“自分らしさ”を発見することができる。							
【使用教科書・教材・参考書】 Hand-book of Life Style Track Training				【授業外における学習】 コミュニケーションの場にて授業で学んだことを積極的に実践しましょう。			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1 対面	【到達目標】 ”はたらく”ことが理解できる。 【授業内容】 ”はたらく”とは何か考えてみよう。			9 対面	【到達目標】 ポートフォリオの作り方を理解し、 作成に取り組むことが出来る。 【授業内容】 業界講話 ポートフォリオ作成講座		
2	【到達目標】 ”キャリアデザイン”とは何かを理解する。 【授業内容】 「Will・Can・Must」の考え方で未来を考えてみよう。			10	【到達目標】 論理的思考力を身につける。 【授業内容】 ロジカルシンキングを体験してみよう		
3	【到達目標】 ”きく””はなす”のコミュニケーションを理解できる。 【授業内容】 聴き上手の技法を学ぼう。 話し上手の技法を学ぼう。			11 対面	【到達目標】 企業訪問時の立ち居振る舞いや、見学実習の目的を理解する。 【授業内容】 企業見学実習前教育 ビジネスマナー講座(初級編)		
4	【到達目標】 ”よむ””かく”のコミュニケーションを理解できる。 【授業内容】 読み上手の技法を学ぼう。 書き上手の技法を学ぼう。			12	【到達目標】 アイデア発想の手法を身につける。 【授業内容】 オズボーンのチェックリストを使って、 新しいアイデアを考えてみよう。		
5	【到達目標】 「自己理解」 ”自分の考えていること”を理解できる。 【授業内容】 偏愛マップを作って、自身の価値観を表現しよう。			13	【到達目標】 企業で働く現場を見ることで、この先のスケジュールや行動を明確に することができる。 【授業内容】 見学実習の振り返りをしよう。		
6	【到達目標】 「自己分析」 自身の”強みや弱み”を認識できる。 【授業内容】 診断ツールを使って、自分を分析してみよう。			14 対面	【到達目標】 ”自分らしさ”を軸とした理想の働き方を表現できる。 【授業内容】 定期試験(プレゼンテーション)		
7 対面	【到達目標】 ウェブプロモーションを理解する 【授業内容】 業界講話			15 対面	【到達目標】 グローバル社会において、文化の違いが理解できる。 【授業内容】 業界講話 JICA出張講座		
8 対面	【到達目標】 「他者理解」 自己開示をして”認め合う”方法を理解できる。 【授業内容】 中間試験(筆記試験) 生まれ変わりワークを通して、自身の価値観をシェアしよう。			【評価について】 中間試験20点、定期試験80点、合計100点により評価する。 ○成績評価 点数100～90点＝A評価 点数 89～80点＝B評価 点数 79～70点＝C評価 点数 69～60点＝D評価 点数 59点以下＝F評価			
【特記事項】							

科目名 (英)	インターネット概論・関連法規 Internet Fundamentals and Legal Framework	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	遠藤康平
		授業 形態	講義	総単位 時間	30	開講区分 曜日・時間	前期 火曜4限
学科・コース	情報技術科						
【実務経験】							
システムエンジニアとして設計から開発、テスト、導入、インフラ構築、運用まで10年あまりの実務経験を有する。 システムアーキテクト、ネットワークスペシャリスト、セキュリティスペシャリストなど情報処理系国家資格のほか、中小企業診断士、ITコーディネータの資格を保有している。							
【授業の学習内容】							
インターネットおよびIT業界のさまざまなルールや常識、働き方などについて幅広い視点と視座から学びを深める。							
【到達目標】							
Linux初学者が基本的なスキルを身につけ、システム管理に必要な知識を習得できるようになる。各セッションでの演習や質疑応答を通じて、実践的なスキルの向上と深い理解を得る。各学生が受け身ではなく、自分の力で疑問点や問題点を解決できるように促す。							
【使用教科書・教材・参考書】 なし				【授業外における学習】 復習として講義中に取り上げたキーワードについて検索し、理解を深める。			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1 (対面)	【到達目標】 4/22 授業オリエンテーション、インターネットの歴史 【授業内容】 この講義の取り組み方、評価方法などの説明。 インターネットの歴史。			9 (対面)	【到達目標】 7/1 ゲスト講義「技術と造形の歴史 カメラ編」 【授業内容】 ゲスト講師「道家大貴」先生をお招きし、デジタルガジェットの活用法について学ぶ。		
2	【到達目標】 5/13 情報セキュリティ関連の法律知識 【授業内容】 サイバーセキュリティ基本法、個人情報保護法など			10	【到達目標】 7/8 知的財産権について 【授業内容】 著作権、産業財産四権、営業秘密などの知的財産権について。 SNS炎上などトラブル事例とその対策について。		
3	【到達目標】 5/20 電子商取引関連の法律知識 【授業内容】 特定商取引法、特定電子メール法など			11 (対面)	【到達目標】 7/15 ゲスト講義「インフラ系エンジニアと業務系エンジニアのキャリアの違いについて」 【授業内容】 ゲスト講師「井ノ口泰裕」先生をお招きし、IT業界のキャリアパスについて学ぶ。		
4 (対面)	【到達目標】 5/27 ゲスト講義「IT業界に入った先にどうなりたいのか」 【授業内容】 ゲスト講師「菊池愛里」先生をお招きし、若手女性エンジニアの仕事と未来について語っていただく。			12	【到達目標】 7/22 コンテンツビジネスについて 【授業内容】 BBS、IRC、ブログ、電子書籍、SNS、動画配信(ダウンロード、ストリーミング、ライブ配信)など		
5 (対面)	【到達目標】 6/3 ゲスト講義「これから始めるChatGPT超初心者向け入門講座」 【授業内容】 ゲスト講師「小宮山真吾」先生をお招きし、生成AIの現状と将来について語っていただく。			13	【到達目標】 8/26 インターネットのこれからとDXについて 【授業内容】 DX(デジタルトランスフォーメーション)、Society5.0、シンギュラリティとAI・AGIの登場など。		
6	【到達目標】 6/10 中間テスト 【授業内容】 中間テスト(論述式)			14 (対面)	【到達目標】 9/2 定期試験 【授業内容】 定期試験(論述式)		
7 (対面)	【到達目標】 6/17 ゲスト講義「デジタルマーケティングによる中小企業の販路開拓:実践と成果」 【授業内容】 ゲスト講師「今村仁美」先生をお招きし、BtoCのOnline to Offlineマーケティングについて学ぶ。			15	【到達目標】 9/9 総括 【授業内容】 これまでの学習内容の振り返り。		
8 (対面)	【到達目標】 6/24 ゲスト講義「動画活用によるBtoBマーケティング」 【授業内容】 ゲスト講師「中里宗平」先生をお招きし、BtoB企業のWEBマーケティングについて、主に動画活用について学ぶ。			【評価について】 ○成績評価 点数100～90点＝A評価 点数 89～80点＝B評価 点数 79～70点＝C評価 点数 69～60点＝D評価 点数 59点以下＝F評価			
【特記事項】 各回の小テストの提出状況を期末試験結果に加味する。							

科目名 (英)	プレゼンテーション	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	石塚 裕昭
	Presentation	授業 形態	演習	総単位 時間	30	開講区分 曜日・時間	前期 水曜 2限
学科・コース	情報技術科						
【実務経験】 日系・外資系大手企業のマーケティング責任者として米国・日本国内のコンファレンス・展示会・セミナー等で多くの ITサービス関連プレゼンテーションを実施。							
【授業の学習内容】 自己紹介・面接から、会議資料発表、技術説明、商品説明、クライアントへの提案、セミナー・イベント登壇など、多くの場で必要となるプレゼンテーションを、如何に相手に正確に伝え、記憶に残り、他のプレゼンテーションよりも印象が深くなるように出来るかを学ぶ。その為にビジュアル・サウンド・プレゼンツールのテクニックを駆使するだけでなく、複数回の演習の場を通して効果的なプレゼンテーションを身に付けていく。							
【到達目標】 効果的なプレゼンテーションを行うために、ターゲットオーディエンスに合わせた内容で、決められた時間内に、明確なメッセージを、効果的に伝える方法を得得する。その為に準備(資料作成・リハーサル)の重要性を理解し、自己満足なプレゼンテーションにならない為に、周りの評価を得ると共に、聞き手としても効果的なプレゼンテーションを学び身につける。							
【使用教科書・教材・参考書】 これだけは知っておきたい「プレゼンテーション」の基本と常識				【授業外における学習】 発表するプレゼンテーションの資料作成とその準備活動(情報収集・データ収集など)及びリハーサル。			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1 対面	【到達目標】 印象に残る・覚えて貰える自己紹介 【授業内容】 多数のメンバーが自己紹介を行う中で、オーディエンスに対して如何に自分の印象を強くし、覚えて貰えるかを工夫し実践する。			9	【到達目標】 効果的なプレゼンテーションスキルの習得 【授業内容】 フォントの選択(種類・サイズ)、画像・音声・動画の活用、アイキャッチな言葉・メッセージの展開等、資料作成の重要事項		
2 対面	【到達目標】 自己紹介(後半)、プレゼンテーションとは(重要事項) 【授業内容】 1分半の自己紹介(後半) 講師自己紹介			10	【到達目標】 プレゼンテーションの準備・リハーサル 【授業内容】 オンライン:一方通行、カメラの意識、チャットの活用 対面:双方向、ユーモア、身振り・手振り、問い掛け、アイコンタクト		
3	【到達目標】 プレゼンテーションの基本 【授業内容】 アイコンタクト、視覚ノイズ・音声ノイズ・癖の改善、身振り・手振り			11	【到達目標】 プレゼン演習⑩前半(英語を用いたIT・web関連プレゼンテーション) ※ プレゼン発表時は対面 【授業内容】 将来の仕事に関連するトピックのプレゼンテーションを実施。オーディエンスはプレゼンターを評価。(評価により学びを高める。)		
4	【到達目標】 プレゼン演習⑪前半(クラスの半分) ※ プレゼン発表時は対面 【授業内容】 PowerPointで4分程度のプレゼンテーションを実施。オーディエンスはプレゼンターを評価。(評価により学びを高める。)			12	【到達目標】 プレゼン演習⑫後半(英語を用いたIT・web関連プレゼンテーション) ※ プレゼン発表時は対面 【授業内容】 将来の仕事に関連するトピックのプレゼンテーションを実施。オーディエンスはプレゼンターを評価。(評価により学びを高める。)		
5	【到達目標】 プレゼン演習⑬後半(クラスの半分) ※ プレゼン発表時は対面 【授業内容】 PowerPointで4分程度のプレゼンテーションを実施。オーディエンスはプレゼンターを評価。(評価により学びを高める。)			13 対面	【到達目標】 期末試験:筆記・実技 (前半) 【授業内容】 効果的なプレゼンテーション全般に関する筆記試験。1人3分のプレゼンテーション実技試験。		
6	【到達目標】 プレゼン演習⑭評価と重要事項 【授業内容】 プレゼン演習⑭評価のグループディスカッション プレゼン演習⑭フィードバック			14 対面	【到達目標】 期末試験:実技 (後半) 【授業内容】 1人3分のプレゼンテーション実技試験。		
7 対面	【到達目標】 中間試験:筆記・実技 (前半) 【授業内容】 プレゼンテーションの基本・効果的プレゼンテーション筆記試験。1人3分のプレゼンテーション実技試験。			15	【到達目標】 振り返りとフィードバック 【授業内容】 試験の解説と採点状況、全体の振り返り・フィードバック・総評。		
8 対面	【到達目標】 中間試験:実技 (後半) 【授業内容】 プレゼンテーションの基本・効果的プレゼンテーション筆記試験。1人3分のプレゼンテーション実技試験。			【評価について】 定期試験(筆記試験、実技試験、レポートのいずれか)により評価する。 ○成績評価 点数100～90点＝A評価 点数 89～80点＝B評価 点数 79～70点＝C評価 点数 69～60点＝D評価 点数 59点以下＝F評価			
【特記事項】 初回、及びプレゼン発表時は登校を基本とする。							

科目名 (英)	Webデザイン演習	必修 選択	必須	年次	1	担当教員	塩谷 正樹	
	Web Design Practice	授業 形態	演習	総単位 時間	30	開講区分 曜日・時間	前期 水曜 3限	
学科・コース	情報技術科							
【実務経験】 Web制作会社、広告代理店、フリーランスとして、20年以上にわたりWeb制作の経験がある。PhotoshopやWeb制作に関する著書もある。								
【授業の学習内容】 レスポンス対応のWebページのデザインやレイアウトについて学びます。Webサイト製作工程の中で主にコーディング前までの内容を中心に授業を行っていきます。一部実装に関する内容もあるため、HTMLやCSSの項目も含まれます。またバナーやヒーローイメージ制作などを通して、コンセプトや目的に沿った画像の選定やレイアウトについても行っていきます。								
【到達目標】 ワイヤーフレームからデザインカンプの作成が出来るようになる。 マルチデバイスに対応したWebページのデザインができるようになる。								
【使用教科書・教材・参考書】 「デザイナーは何を考え、どう作っていくのか？ WebデザインプロセスBook」 Udemy他、動画教材を使用する場合があります。					【授業外における学習】 専門用語が出てくるので事前学習を行い授業に備える。 授業内で完了しなかった制作物は次回授業までの宿題とします。			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要			
1 (対面)	【到達目標】 コーポレートサイトのデザインを理解する① 【授業内容】 ピアリングシートの確認 ワイヤーフレームの確認			9	【到達目標】 デザイン制作時の注意点を理解する 【授業内容】 Webデザイン確認の基本 各チェックポイントの確認			
2	【到達目標】 コーポレートサイトのデザインを理解する② 【授業内容】 デザインカンプの確認 ブラッシュアッププロセスの確認			10	【到達目標】 テーマに沿ったワイヤーフレームが作成できるようになる。 【授業内容】 題材の設定、コンテンツの決定。 ワイヤーフレームの作成			
3	【到達目標】 シングルページのデザインを理解する① 【授業内容】 ピアリングシートの確認 ワイヤーフレームの確認			11	【到達目標】 デザインカンプが作成できるようになる。 【授業内容】 デザインの作成と確認。			
4	【到達目標】 シングルページのデザインを理解する② 【授業内容】 デザインカンプの確認 ブラッシュアッププロセスの確認			12	【到達目標】 コンセプトに基づいたデザインの発表ができるようになる 【授業内容】 定期試験：プロフィールページの発表① 作品に対するフィードバック			
5	【到達目標】 採用サイトのデザインを理解する① 【授業内容】 ピアリングシートの確認 ワイヤーフレームの確認			13	【到達目標】 コンセプトに基づいたデザインの発表ができるようになる 【授業内容】 定期試験：プロフィールページの発表② 作品に対するフィードバック			
6	【到達目標】 採用サイトのデザインを理解する② 【授業内容】 デザインカンプの確認 ブラッシュアッププロセスの確認			14 (対面)	【到達目標】 コンセプトに基づいたデザインの発表ができるようになる 【授業内容】 定期試験：プロフィールページの発表③ 作品に対するフィードバック			
7	【到達目標】 バナーデザインができるようになる。① 【授業内容】 バナーデザインの事例を確認する ワイヤーフレームから完成までの流れを確認する			15	【到達目標】 コンセプトに基づいたデザインの発表ができるようになる 【授業内容】 プロフィールページのブラッシュアップ 作品に対するフィードバック			
8 (対面)	【到達目標】 バナーデザインができるようになる。② 【授業内容】 中間テスト(内容は別途告知)			【評価について】 定期試験(筆記試験、実技試験、レポートのいずれか)により評価する。 ○成績評価 点数100～90点＝A評価 点数 89～80点＝B評価 点数 79～70点＝C評価 点数 69～60点＝D評価 点数 59点以下＝F評価				
【特記事項】 授業の進行状況や理解度によってシラバス内容を一部変更する場合があります。 授業の理解度を図るため小テストを行います。								

科目名 (英)	Office 基礎 Office Foundations	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	飯島 由香利
		授業 形態	演習	総単位 時間	30	開講区分 曜日・時間	前期 水曜 4限
学科・コース	情報技術科						
【実務経験】							
PCスクールにて20年以上講師として従事。パソコンの基本操作、Microsoft Office、MOS試験対策、ホームページ作成等の講習・実務経験を持つ。離職者職業訓練の講師・事務運営等幅広く業務に係わる。国家資格キャリアコンサルタントを所持。日々の授業やキャリア面談を通じ、受講生の再就職へのサポート経験を持つ。							
【授業の学習内容】							
公共職業訓練のOffice授業を長年担当してきた講師が、卒業研究や就職後に必須となるパソコンスキルについての講義を実施。専門学生に必要なスキルに特化した、オリジナルのe-learning(インターネット上のテキスト)を使用して、Microsoftのコンピュータソフト(Word, Excel, PowerPoint)の基本的な操作を演習を通じて学ぶ。							
【到達目標】							
・Wordで基本的な文書を作成できる。 ・Excelでデータを整理し、適切な表やグラフを作成できる。 ・PowerPointでわかりやすいプレゼンテーション資料を作成できる。 ・情報を扱うための基礎的な知識や注意点を理解し正しく活用できる。							
【使用教科書・教材・参考書】 オリジナルのe-learningテキスト				【授業外における学習】 e-learning(インターネット上のテキスト)で次回講義までに不明な操作を確認しておく。			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1 対面	【到達目標】 (自宅受講者向け)学習に必要なPC環境を整える。情報を扱うための基礎的な知識や注意点を理解し正しく活用できる。 【授業内容】 個人PCセットアップ確認、タイピング、理解度テスト			9	【到達目標】 基本操作「プレゼンテーションソフトの基本操作ができる」 【授業内容】 PowerPoint1 テーマとバリエーション、プレースホルダ、スライド		
2	【到達目標】 基本操作「企業や施設が求める表計算ソフトの操作ができる」 【授業内容】 1.Excel基本操作 Excelの基本操作_グラフ作成、数式の作成、SUM関数			10	【到達目標】 表現力を上げる「図形や画像を活用したスライドを作成できる」 【授業内容】 PowerPoint2 画像挿入、ワードアート、テキストボックス、図形作成		
3	【到達目標】 数式と関数基礎「関数を駆使した資料を作成できる」 【授業内容】 2.Excel計算と関数 割合、相対参照と絶対参照、AVERAGE、COUNTIF、シートの操作			11	【到達目標】 動きを付ける「スライドに動きを付け、全てのスライドを完成できる」 【授業内容】 PowerPoint3 画面切り替え効果、アニメーション効果、スライドショー		
4	【到達目標】 グラフ基礎「グラフを駆使した資料を作成できる」 【授業内容】 3.Excelグラフ グラフの作成編集、目的に応じた様々なグラフ作成			12	【到達目標】 発表資料を作成しよう 【授業内容】 PowerPoint_ブラッシュアップ		
5	【到達目標】 基本操作「文書作成ソフトを使って、効率的にビジネス文書を作ることができる」 【授業内容】 Word基礎1 ビジネス文書、ページ設定、インデント、箇条書き、均等割付け			13	【到達目標】 「作成したスライドを使って発表できる」 【授業内容】 発表者と評価者を体験		
6	【到達目標】 画像や図形「画像や図形を駆使した文書を作成できる」 【授業内容】 Word基礎2 画像挿入、配置・スタイル、テキストボックス、Excelグラフの貼付			14 対面	【到達目標】 自己紹介作成「自己紹介スライドを作成できる」 【授業内容】 定期試験(課題提出)		
7	【到達目標】 表の作成「複雑な表 表を駆使した文書を作ることができる」 【授業内容】 Word基礎3 行・列の挿入、セルの結合、行の高さ・列幅の調整、文字の配置			15	【到達目標】 自己紹介スライドを使い発表できる 【授業内容】 発表者・評価者を体験		
8 対面	【到達目標】 関数・グラフを駆使した資料を作成できる 【授業内容】 中間試験			【評価について】 定期試験(筆記試験、実技試験、レポートのいずれか)により評価する。 (中間試験40点、定期試験60点、合計100点) ○成績評価 点数 100～90点＝A評価 点数 89～80点＝B評価 点数 79～70点＝C評価 点数 69～60点＝D評価 点数 59点以下＝F評価			
【特記事項】 1回目の講義、8回目の中間試験・14回目の定期試験は全員登校してください。 小テストはFormsではなく、講義で使用するe-learning上で実施します							

科目名 (英)	JavaScript I	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	山本 航大
	JavaScript I	授業 形態	演習	総単位 時間	30	開講区分 曜日・時間	前期 木曜 1限
学科・コース		情報技術科					
【実務経験】							
複数のプログラミング言語を使用した生化学医療機器の開発・保守経験、C++言語を使用したソフトウェアの開発経験がある。							
【授業の学習内容】							
JavaScript の基礎的な概念・文法を学習する。知識を応用するには、プログラムの一文一文の意味を理解している必要があるため、JavaScript の1つ1つの文法を丁寧に解説し、ギャップが無く段階的に理解できる授業を行う。加えて、実際に応用を体験する時間として文章問題を解く演習時間を設ける。							
【到達目標】							
各回のすべての到達目標について、Web検索や書籍、生成AIを利用しても良いので、理解・納得した状態で使えるようになること。							
【使用教科書・教材・参考書】				【授業外における学習】			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1 (対面)	【到達目標】 JavaScript が何かを知り、実行方法を理解する。 文字列・出力方法を理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習			9	【到達目標】 関数の戻り値、変数のスコープを理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習		
2	【到達目標】 変数宣言・コメント・代入・数値計算を理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習			10	【到達目標】 HTMLの要素の取得、CSSの操作方法を理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習		
3	【到達目標】 文字列の結合・型・promptを理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習			11	【到達目標】 HTMLの要素の値の取得を理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習		
4	【到達目標】 等価/関係/論理/論理否定 演算子、Numberを理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習			12	【到達目標】 HTMLの値の設定、イベントを理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習		
5	【到達目標】 条件分岐 (if, else, else if) を理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習			13	【到達目標】 今までの授業内容で理解できていなかったところを理解できるようになる。 【授業内容】 期末試験内容の総復習		
6	【到達目標】 反復処理 (for)、break、ブレークポイントを理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習			14 (対面)	【到達目標】 期末試験 【授業内容】		
7	【到達目標】 関数の宣言、呼び出し、引数を理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習			15	【到達目標】 期末試験の振り返り 【授業内容】		
8 (対面)	【到達目標】 中間試験 【授業内容】			【評価について】 定期試験(筆記試験、実技試験、レポートのいずれか)により評価する。 ○成績評価 点数100～90点＝A評価 点数 89～80点＝B評価 点数 79～70点＝C評価 点数 69～60点＝D評価 点数 59点以下＝F評価			
【特記事項】							

科目名 (英)	プログラミング演習 I Programming Practice I	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	山本 航大	
		授業 形態	演習	総単位 時間	30	開講区分 曜日・時間	前期 木曜 2限	
学科・コース		情報技術科						
【実務経験】 複数のプログラミング言語を使用した生化学医療機器の開発・保守経験、C++言語を使用したソフトウェアの開発経験がある。								
【授業の学習内容】 各回の授業の前半では JavaScript の授業の演習を行う。後半では、HTML、CSSの基礎的な内容について、各項目を深く理解できるよう1つ1つ細かく解説を行う。								
【到達目標】 各回のすべての到達目標について、Web検索や書籍、生成AIを利用して良いので、理解・納得した状態で使えるようになること。								
【使用教科書・教材・参考書】 参考書HTML5&CSS3 標準デザイン講座<flexboxレイアウト/レスポンシブ> (ISBN978-4-79810-5813-6)					【授業外における学習】			
回	授 業 概 要				回	授 業 概 要		
1 対面	【到達目標】 ChatGPTを活用できるようになる。HTML、CSSを動作させる方法と、各言語の役割を理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習				9	【到達目標】 CSSの意味、動作させる方法、構文、継承の仕様を理解する。色の指定について、カラーネーム、hex triplet、rgb、rgba があることを理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習		
2	【到達目標】 HTMLの要素、属性、入れ子構造、head、body の役割を理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習				10	【到達目標】 CSSの単位、コメント、background-color、color を理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習		
3	【到達目標】 HTMLのマークアップの意味を理解し、h1～h6、p、ul/ol、li、header、footer、main、section、nav を適切に使えるようになる。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習				11	【到達目標】 margin、padding、border、width、height を理解する。また、ボックスの左右中央揃えの方法を理解する。(margin の左右を auto) 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習		
4	【到達目標】 br、strong、small、img を適切に使えるようになり、相対バスを理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習				12	【到達目標】 font-size、text-align、line-height を理解する。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習		
5	【到達目標】 a の外部リンク、内部リンク、ページ内リンクを使えるようになる。 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習				13	【到達目標】 今までの授業内容で理解できていなかったところを理解できるようになる。 【授業内容】 期末試験内容の総復習		
6	【到達目標】 テキスト原稿から、1～5回までで学習した内容のHTMLのマークアップをできるようになる(1/2) 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習				14 対面	【到達目標】 期末試験 【授業内容】		
7	【到達目標】 テキスト原稿から、1～5回までで学習した内容のHTMLのマークアップをできるようになる(2/2) 【授業内容】 到達目標のそれぞれの内容の説明、実践演習				15	【到達目標】 期末試験の振り返り 【授業内容】		
8 対面	【到達目標】 中間試験 【授業内容】				【評価について】 定期試験(筆記試験、実技試験、レポートのいずれか)により評価する。 ○成績評価 点数100～90点＝A評価 点数 89～80点＝B評価 点数 79～70点＝C評価 点数 69～60点＝D評価 点数 59点以下＝F評価			
【特記事項】 授業の各回の前半に、JavaScript の授業の演習を行う。								

科目名 (英)	デザイン基礎技法Ⅰ Fundamental Design TechniquesⅠ	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	渡辺竜亮
	学科・コース	情報技術科	授業 形態	実習	総単位 時間	30	開講区分 曜日・時間
【実務経験】 WEBのビジュアルデザイン、UX/UI、情報設計に特化。							
【授業の学習内容】 ■Webデザインに必要なfigma, photoshop, illustratorの基本を学ぶ ■作品づくりを通じて基本操作を学ぶ事で習得度の向上を目指す ■デザインの基本を学ぶ							
【到達目標】 ■figma, photoshop, illustratorの使われ方を理解し、基本操作ができるようになる ■webと紙のデザインの違いを理解する ■デザインの基本を理解する							
【使用教科書・教材・参考書】				【授業外における学習】			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1 対面	【到達目標】 figmaの基本操作を学ぶ01 【授業内容】 ページ、フレーム、レイヤーの概念を理解する シェイプ、移動、拡大縮小、色変更を使ってイラストを作成する			9	【到達目標】 イラストレーターの基本を学ぶ02 【授業内容】 自分の好きなキャラをトレースする		
2	【到達目標】 figmaの基本操作を学ぶ02 【授業内容】 レイヤー、整列、マスク、テキストツール、ペンツール、塗り、角丸、パスファインダなど。図形がかけられるようになる			10	【到達目標】 イラストレーターの基本を学ぶ03 【授業内容】 ロゴを作成する 自分を象徴するロゴを作成する		
3	【到達目標】 photosopの基本を学ぶ01 【授業内容】 レイヤー、選択範囲、ブラシ、テキストツール、移動、シェイプ、スマートオブジェクト等。カラージュを通じてレイヤーとマスク(切り抜き)を学ぶ			11	【到達目標】 印刷物の作成とデザインの4原則01 【授業内容】 RGBとCMYK、入稿規定(トリムマークと断切)、画像解像度などデザインの4原則と名刺の作成		
4	【到達目標】 photosopの基本を学ぶ02 【授業内容】 色調補正、(色調彩度、トーンカーブ、カラーバランス)、描画モード、レイヤー効果、エモい画像の作り方など。素敵な合成画像をみんなで作る			12	【到達目標】 印刷物の作成とデザインの4原則02 【授業内容】 前回の続き		
5	【到達目標】 photosopの基本を学ぶ03 【授業内容】 ビジョンボードの作成01			13	【到達目標】 メッセージカードの作成 【授業内容】 メッセージカード(はがきサイズ)の作成 フォトショップとイラストレーターによる夏のポストカードの作成		
6	【到達目標】 photosopでビジョンボードを作成する 【授業内容】 ビジョンボードの作成02			14 対面	【到達目標】 期末試験(対面授業) メッセージカードの作成と提出 【授業内容】 メッセージカード(はがきサイズ)の作成 フォトショップとイラストレーターを使い大切な人へのメッセージカードを作成		
7 対面	【到達目標】 中間試験(対面授業) photosopでビジョンボードを作成する□ □ 【授業内容】 ビジョンボードの完成と提出を中間試験とする。			15	【到達目標】 期末試験の評価フィードバック(対面授業) 【授業内容】		
8	【到達目標】 イラストレーターの基本を学ぶ01 【授業内容】 ベクターデータとラスターデータ パス、テキスト、塗りと線、色、各種ツール			【評価について】 定期試験(筆記試験、実技試験、レポートのいずれか)により評価する。 ○成績評価 点数100～90点＝A評価 点数 89～80点＝B評価 点数 79～70点＝C評価 点数 69～60点＝D評価 点数 59点以下＝F評価			
【特記事項】							

科目名 (英)	プロジェクト実習Ⅰ Project PracticeⅠ	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	渡辺竜亮
		授業 形態	実習	総単位 時間	60	開講区分 曜日・時間	前期 金曜3,4限
学科・コース	情報技術科						
【実務経験】 WEBのビジュアルデザイン、UX/UI、情報設計に特化。							
【授業の学習内容】 ■ビジュアルデザイン領域の実習を重点的に行う。質よりも量を重視する事で制作経験の蓄積を図る。 ■講師自身も生徒と共にライブで制作し、見てもらう事で実際の仕事現場での品質やスピード、考え方などを学ぶ。 ■作品の添削や生徒個別へのFBをする事で品質の向上や気づきを与える。							
【到達目標】 ■デザインの楽しさを体験する ■講師の作業をライブで見ることで現場感を感じてもらう。 ■数多く制作する事でデザイン制作の経験値を上げる。							
【使用教科書・教材・参考書】				【授業外における学習】			
回	授 業 概 要			回	授 業 概 要		
1 対面	【到達目標】 figmaでの写真と文字の扱い方を学ぶ キービジュアルを作成する01 【授業内容】 提供された素材を用いてwebサイトのキービジュアルを作成する			9	【到達目標】 与えられたWFでWEBデザインを作成する(PC、SP) ※素材の提供はなし 【授業内容】 アパレルサイトの作成01		
2	【到達目標】 キービジュアルを作成する02 デザイン力を上げるために、良質なサイトデザインを見る。真似る。 【授業内容】 提供された素材を用いてwebサイトのキービジュアルを作成する			10	【到達目標】 与えられたWFでWEBデザインを作成する(PC、SP) ※素材の提供はなし 【授業内容】 アパレルサイトの作成02		
3	【到達目標】 キービジュアルの作成をする03 【授業内容】 与えられたテーマに沿ったwebサイトのキービジュアルを作成する。 写真素材の提供はなし			11	【到達目標】 与えられたWFでWEBデザインを作成する(PC、SP) ※素材の提供はなし 【授業内容】 和菓子屋さんサイト作成01		
4	【到達目標】 与えられた素材とWFでWEBデザインを作成する□ 【授業内容】 カフェサイトの作成			12	【到達目標】 与えられたWFでWEBデザインを作成する(PC、SP) ※素材の提供はなし 【授業内容】 和菓子屋さんサイト作成02		
5	【到達目標】 与えられた素材とWFでWEBデザインを作成する□ 【授業内容】 リゾートホテルサイトの作成			13	【到達目標】 ウェディングサイト作成01 【授業内容】 最終課題の作成01(PC、SP)□ □		
6	【到達目標】 SPサイトデザインの考え方と実施 【授業内容】 今まで作成したものをスマホデザインにする。			14	【到達目標】 ウェディングサイト作成02 【授業内容】 最終課題の作成02(PC、SP)□		
7	【到達目標】 与えられたWFでWEBデザインを作成する(PC、SP) ※素材の提供はなし 【授業内容】 インテリアショップサイト作成01			15 対面	【到達目標】 期末試験(対面授業) ウェディングサイトの提出を期末試験課題とする		
					【授業内容】 1限目：制作と提出 2限目：発表とフィードバック		
8 対面	【到達目標】 中間試験(対面授業) インテリアショップサイト作成02 【授業内容】 インテリアショップの提出を中間試験課題とする			【評価について】 定期試験(筆記試験、実技試験、レポートのいずれか)により評価する。 ○成績評価 点数100～90点＝A評価 点数 89～80点＝B評価 点数 79～70点＝C評価 点数 69～60点＝D評価 点数 59点以下＝F評価			
【特記事項】							